

令和4年度



みどりの保育園



社会福祉法人西荒瀬協会 西荒瀬保育園では平成20年度より、園児の自然に対する関心を高め、感性や知性の向上、心が豊かになることを目的とし、年間を通して森林環境教育『みどりの保育園』事業を行っています。

平成22年度には保育園のまわりにある豊かな自然環境を活用しようということで、庄内森林管理署と「遊々の森」の協定を結び「しんちゃんの森」を設定しました。森林を整備し、子どもたちが感動し、体験しやすい環境を作っています。子ども達は雄大なクロマツ林の中で日々自然と触れ合い遊んでいます。

活動内容

4・5月 しんちゃんの森整備



園裏手の国有林の「しんちゃんの森」を保護者の方達と整備しました。



春にしんちゃんの森でリスが食べたまつぼっくりを見つけました。

4月 きのこの駒打ち



しいたけ、なめこの菌を木槌で駒打ちを行いしいたけを収穫しました。

5月 クロマツ探検隊1



双眼鏡等でサギのコロニーを観察しクロマツ林の大切さを学びました。

6月 チョッキン草刈り隊



庄内森林管理署の方と一緒に、5歳児親子で黒松植樹木の草刈りをしました。

6月 クロマツ探検隊2



万里の松原を散策し北港緑地展望台から砂防林を見てきました。

9月 森で歌おう



日和山楽団さんと「クロマツの歌」をしんちゃんの森で歌いました。

10月 みどりの里親活動



鳥海山の広葉樹林を散策し森の恵みに大喜び、緑の里親となり伐採木で作ったプランターに木の実を植えました。

11月 巣箱作りと野鳥観察



しんちゃんの森で野鳥観察、伐採木の巣箱作りをして設置しました。

11月 渡り鳥観察会



最上川スワンパークで渡り鳥の観察をしました。

12月 まつぼっくりのツリー作り



ドイツトウヒのまつぼっくりに飾り付けをしてクリスマスツリーを作りました。

2月 木エクラフト



絵本「もりはすごいなあ」を見てくろもじの枝で鉛筆を作りました。

活動の感想

みどりの保育園は森や自然とのふれあい活動として地域の事業所や保護者の方々と一緒に年間13回行っています。子ども達は自然とふれあうことで元気に駆け回ることができる「健康な身体」又、しいたけの収穫や小鳥・リスとの出会い等で「自然の恵みに感謝する心」が育っています。子ども達と家族そして地域の方々と一緒に、みんなで故郷の自然や生き物を大切にしていこうという思いが育まれることを願って、森や自然とのふれあい活動を進めていきたいと思ひます。